

平成 30 年 11 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社NEW ART HOLDINGS  
代 表 者 名 代表取締役会長 白 石 幸 生  
( J A S D A Q ・ コード 7 6 3 8 )  
問 合 せ 先 取 締 役 松 橋 英 一  
電 話 0 3 - 3 5 6 7 - 8 0 9 8

(開示事項の経過) 香港子会社 ICO による資金調達の結果  
及び資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月 6 日付で開示しました「香港子会社による ICO 実施及び新規事業の検討に関するお知らせ」及び平成 30 年 3 月 14 日付で開示しました「(変更) 香港子会社による ICO 実施及び新規事業の検討に関するお知らせの一部変更」において、当社の連結子会社である HONG KONG NEW ART LIMITED が、ICO (Initial Coin Offering) における新規発行トークン「ニューアートコイン (以下 NAR といいます。)」の販売を開始することをお知らせしておりましたが、本日、販売期間が終了しましたので、ICO による資金調達の結果及び資金使途の変更について、下記のとおりお知らせいたします。

記

I. ICO による資金調達の結果

香港子会社である HONG KONG NEW ART LIMITED が行った ICO では、29,990NAR (タイムボーナス・紹介特典を除く販売トークン数) の販売が行われ、2.989Bitcoin (以下 BTC) 及び 0.148Ethereum (以下 ETH) の仮想通貨の調達となりました。これは、1,608 千円 (販売終了時刻である本日 14 時時点での換算レート：1 BTC=537 千円、1 ETH=16 千円) となります。

II. 資金使途の変更

1. 資金使途の変更の理由

当初予定の資金調達額を大きく下回ったことから、当社は調達した仮想通貨による資金使途の内容及び支出時期を変更いたします。

2. 変更箇所 (変更箇所は下線を付して表示しています。)

(変更前)

2. ICO による資金調達の内容

(2) トークンの仕様

⑦ 具体的な資金使 途・支出時期	具体的な使途	支出予定金額※	支出予定時期
	a) 海外・国内新規出店 資金及び初期運転・マ ーケティング費用	50億円 <u>(海外30店舗、 国内20店舗を新設予定 1店舗：1億円)</u>	平成30年9月～ 平成35年8月
	b) 企業との事業提携・ 企業買収資金及びその 諸費用	30億円 <u>(提携・買収費用等)</u>	平成30年9月～ 平成35年8月
	c) ブロックチェーンに よるダイヤモンド取引プ ラットフォームの開発	30億円 (開発費用等)	平成30年12月 ～ 平成31年11月
	d) 仮想通貨プラットフ ォームの開発	10億円 (開発費用等)	平成30年12月 ～ 平成31年11月
	e) マイニングマシンの 調達	20億円 (マイニングマシン・ 初期投資費用等)	平成30年12月 ～ 平成31年11月
	f) ブロックチェーンに よる著作権等管理及び 利用サービスプラット フォームの開発	10億円 (開発費用等)	平成31年9月～ 平成34年8月
⑧ 分配先	<p>トークン総発行数300,000,000 NAR の配分は次のとおりです。  <u>トークン購入者50%、タイムボーナス(※1) 15%、紹介特典 (※2)                      5%、ICO にかかわる経費 (主に広告宣伝費・開発費) 30%</u></p> <p>(※1) タイムボーナスとは、トークンセールス中にタイムボーナス                      が適用され、購入トークンに加え、以下ボーナストークンが付与され                      ます。</p> <p>(以下香港時間で記載)</p> <p>30%ボーナス：                      平成30年8月15日～平成30年8月28日12時59分</p> <p>15%ボーナス：                      平成30年8月28日13時～平成30年9月25日12時59分</p> <p>5%ボーナス：                      平成30年9月25日13時～平成30年10月23日12時59分</p> <p>ボーナスなし：                      平成30年10月23日13時～平成30年11月20日12時59分</p>		

<p>⑨ 所有者特典</p> <p>※NRA は日本居住者への募集は行ないませんが、日本居住者以外のトークン保有者が当社の日本国内及び海外の当社店舗で割引サービスを受けることができます。</p> <p>※所有者特典の有効期間:3年(平成30年11月21日～平成33年11月20日)</p>	<p>■銀座ダイヤモンドシライシ</p> <p>10トークン以上保有者・・・5%割引</p> <p>1000トークン以上保有者・・・10%割引</p> <p>■エクセルコ ダイヤモンド</p> <p>10トークン以上保有者・・・5%割引</p> <p>1000トークン以上保有者・・・10%割引</p> <p>■銀座ダイヤモンドシライシ (Love Letter Jewelry)</p> <p>10トークン以上保有者・・・5%割引</p> <p>1000トークン以上保有者・・・10%割引</p> <p>5000トークン以上保有者・・・15%割引</p> <p>■その他、ニューアート・ラ・パルレ、ニューアート・クレイジー利用割引も予定しています。</p>
--	---

(変更後)

2. ICO による資金調達の内容

(2) トークンの仕様

⑦ 具体的な資金使 途・支出時期	具体的な用途	支出予定金額※	支出予定時期
	a) 海外・国内新規出店 資金及び初期運転・マ ーケティング費用	1,608千円 (海外・国内での新設店舗 及び改装費用等の一部)	平成30年12月～ 平成31年3月
	b) 企業との事業提携・ 企業買収資金及びその 諸費用	0円 (提携・買収費用等)	二
	c) ブロックチェーンに よるダイヤモンド取引プ ラットフォームの開発	0円 (開発費用等)	二
	d) 仮想通貨プラットフ ォームの開発	0円 (開発費用等)	二
	e) マイニングマシンの 調達	0円 (マイニングマシン・ 初期投資費用等)	二
	f) ブロックチェーンに よる著作権等管理及び 利用サービスプラット フォームの開発	0円 (開発費用等)	二

<p>⑧ 分配先</p>	<p>トークン総発行数300,000,000 NAR の配分は次のとおりです。</p> <p><u>トークン購入者：29,990NAR</u></p> <p><u>タイムボーナス(※1)：8,977NAR</u></p> <p><u>紹介特典：2,985NAR</u></p> <p><u>HONG KONG NEW ART LIMITED：299,958,046NAR</u></p> <p><u>販売されなかったトークンにつきましては、HONG KONG NEW ART LIMITEDが保有し、その取り扱いは未定です。なお、本トークンの仮想通貨交換所での取り扱いにつきましては、現時点では未定です。</u></p> <p>(※1) タイムボーナスとは、トークンセールス中にタイムボーナスが適用され、購入トークンに加え、以下ボーナストークンが付与されます。</p> <p>(以下香港時間で記載)</p> <p>30%ボーナス： 平成30年8月15日～平成30年8月28日12時59分</p> <p>15%ボーナス： 平成30年8月28日13時～平成30年9月25日12時59分</p> <p>5%ボーナス： 平成30年9月25日13時～平成30年10月23日12時59分</p> <p>ボーナスなし： 平成30年10月23日13時～平成30年11月20日12時59分</p>
<p>⑨所有者特典</p> <p>※NRAは日本居住者への募集は行ないませんが、日本居住者以外のトークン保有者が当社の日本国内及び海外の当社店舗で割引サービスを受けることができます。</p> <p>※所有者特典の有効期間：3年（平成30年11月21日～平成33年11月20日）</p>	<p>■銀座ダイヤモンドシライシ</p> <p>10トークン以上保有者・・・5%割引</p> <p>1000トークン以上保有者・・・10%割引</p> <p>■エクセルコ ダイヤモンド</p> <p>10トークン以上保有者・・・5%割引</p> <p>1000トークン以上保有者・・・10%割引</p> <p>■銀座ダイヤモンドシライシ (Love Letter Jewelry)</p> <p>10トークン以上保有者・・・5%割引</p> <p>1000トークン以上保有者・・・10%割引</p> <p>5000トークン以上保有者・・・15%割引</p>

### Ⅲ. 今後の見通し

本件にかかる費用につきましては、既に費用計上しているため、また上記記載の資金用途における新たな事業につきましては、当社の今期計画に盛り込んでいないため、今回の ICO による資金調達の結果及び資金用途の変更による当社の当期連結業績に与える影響は軽微であります。

また、取得した BTC 及び ETH につきましては、資金用途の支出予定時期までに売却予定する予定です。

ICO による資金調達につきましては、上記のとおり「⑦具体的な資金用途・支出時期」の「具体的な用途 a) 海外・国内新規出店資金及び初期運転・マーケティング費用」に充当いたしますが、「具体的な用途 a) から f)」に記載した内容につきましては、事業規模やスケジュール等の見直しや中止等の再検討を行ってまいります。なお、再検討の結果につきましては、適宜開示する予定です。

以 上